

あんず	こぶし	もみじ
10月	10月	10月
26日(火)避難訓練	9日(土)給食なし	13日(水)避難訓練
2、23(土)開所日	26日(火)避難訓練	23日(土)土曜療育※要申込
		25日(月)～29日(土)誕生会週間
		30日(土)個別懇談・土曜療育 ※要申込 ※4～6月、10～12月生まれの子対象 4～6月、10～12月生まれの子対象
11月	11月	11月
15日(月)避難訓練	12日(金)避難訓練	12日(金)避難訓練
6、27日(土)開所日		15日(月)～19日(金)誕生会週間
		20日(土)土曜療育 ※要申込
		27日(土)、12月4日(土)個別懇談・土曜療育 ※7～9月、1～3月生まれの子対象



社会福祉法人 岡山こども協会 障がい児サポート 根っこの広場

あかいわ児童発達支援センター（もみじの家・こぶしの家・かりんの家・てつなぎ・わたぼうし）

〒709-0802 赤磐市桜が丘西 10-2-16

放課後等デイサービス あんずの家 〒709-0721 赤磐市桜が丘東 6-6-704



**保護者の皆様へ**

10月1日よりまん延防止等重点措置が解除となります。それに伴った対応について、ご配慮ご協力ありがとうございました。引き続き、感染防止に努めてまいります。

**こぶしの家・かりんの家より**

○学校の下校時刻の変更等について、保護者の方から教えて頂きとてもありがたいです。今後もどうぞよろしくお願いいたします。

**○写真販売を行います**

10月1日（金）～15日（金）

知って Happy!  
**リフレーミング**

あわてんぼう  
せっかちでぞっかしい

リフレーミング!!

**積極的・行動的  
行動・決断が早い  
気軽に物事を考えられる**

あんなことも  
こんなことも

気軽に取られると  
様々な経験ができますね。  
その中で一息ついて考える  
機会も持てるとよいですね

「心を通わせて」

空を見上げるとすっかり秋の空になってきました。私は午前中は保育園、午後はいんずの家という兼務をしています。未就学児から小中学生のこどもと一度に関われることの面白さを毎日感じています。

ある日の出来事です。Aさんは私の言葉かけになかなか応じようとせず、自分のしたいことを続けていました。しかし、以前から一緒に過ごしている別の職員が同じ内容の声をかけると、すんなり応じていました。Aさんにとっては、私はまだ距離があるのだなと思ったと同時に、どうすればもっと仲良くなれるか、どうすればAさんの心に入っていけるのかと考えました。同じ話題で話をしようとしたり、同じあそびを楽しもうとしたりするのですが、「来ないで」と距離を取られることが多いです。そのような関わりでも毎回関わっていくことで、少しずつ一緒に遊んだり話をしたりすることが増えてきましたが、今もどのような関わり方が良いのか日々模索中です。

こどもたちは、一人ひとり個性があり、すぐに他の人を受け入れることができる子ばかりではなく、そうでない子もいて、強引に近づくのも一方的に話しかけられることも苦手に感じやすいです。しかしそれは、多かれ少なかれ、誰にでもある感情なのではないかと思えます。その子にとってちょうどよい距離感を見つけ、「同じ目線に立つ」「様々な視点でものを考える」「しっかり会話をし、その子の興味のあることで一緒に遊ぶ」そういったことの積み重ねを大切に、一人ひとりの子と、もっと仲良くなりたいなと改めて思いました。

いんずの家 谷口あい

今月の根っこ



かりんは肥沃な土と水はけの良い場所を好み、地面の下でじっくりと根を広げて栄養を蓄えています。地植えで一旦根付くと特に水やりは必要ないそうです。たくましい!

たくましい  
そんな根っこに  
なりたい根

編集後記

施設便りのQ&Aコーナーはいかがでしたでしょうか?引き続き、子育てに関する日頃の疑問やお悩み募集しています。「こんな方法よかったよ」という声も大歓迎です。いつでも、ご利用の事業所の職員にお伝えください。 信砂 知恵

いんず



レゴ製携帯で  
「はい、チーズ!」

こぶし



荷物を運ぶお手伝い。  
頼もしいです!ありがとう。

もみじ



ぼくのお気に入りの乗り物たち。「はい、チーズ」



# 生きる力を育もう

～根っこを育てるみんなの広場～

## こぶしの家

### 『作業の時間』

法人本部との共同企画で、「本部のお仕事」をしました。紙の仕分けや使用済み切手を切り取るなど時間を決めて取り組むと、「そろそろ『本部のお仕事時間』でしょ」と伝えにくるようになりました。任された作業を楽しんでするよい経験になったと思います。

堀 玲子



夏休みの食後のひとときに、ゆったりした音楽を流し、思い思いの場所や姿勢でゆったりとする「ゆったりタイム」をもうけました。心も体もリラックス。ぜひご家庭でもやってみてください！

## あんずの家

### 『自ら気づき行動する』

あんずの家の前には桜の木が植えてあります。この時期になると葉が落ちてきます。土曜日、たくさんの葉が落ちているのを見て「先生、熊手あるなら掃除するよ」とこどもたちの方から声をかけてきました。その様子を見て、他のこどもたちも「手伝う」とやってきました。こども自身が気づき、実行してくれることをとても嬉しく思いました。

西尾 亜也子



職員が用品のカタログを見ていると、「先生何見てるの?」と近づいてきて「これがほしい」「これよりもこっちじゃない?」「これはまだ難しいか」とそれぞれに意見を出しています。そして、欲しい物リストを作成し、「これ買ってください」と持ってきます。こどもたちの強い意思を感じます。

## もみじの家



### 『風船を膨らませてみよう』

こどもたちに「風船はどうやって大きくする?」と聞くと「おくち～」と答えていました。今回は、そのイメージを変えるため、空気入れを使ってみました。風船を膨らませるとい目的は同じですが、1つではなく、さまざまな方法を学ぶことができました。

池田 亜弥乃



職員同士の会話で「(穴あけ)パンチ取ってきます」というワードを聞いたAさん。とても驚いた顔で、「先生、パンチどうやってとるん?」と一言。職員が取ってきた(穴あけ)パンチを見て、「そうゆうことか～」と納得していました。



Q: 大きな音や突然の音が苦手なイヤーマフの導入を検討しています。感覚過敏があり、耳に装着するのが難しいことが予想されます。イヤーマフの装着に慣れていく良い方法やイヤーマフ以外の何かいい方法がありますか?

A: まずは、お子さんがイヤーマフの効果を感じることが大切です。音が嫌で手で耳をふさぐ場面があれば、おうちの方が耳の上からそっとイヤーマフを装着してみるとよいでしょう。「つけたら楽だな」と感じられることがポイントです。手の上からの短時間の装着から始め徐々に時間を増やしていくとよいでしょう。

～お子さんの様子に応じて他にもこんな方法があります～

- イヤーマフをした人の写真を用意し、「イヤーマフしている人もいるよ」と見せる。
- 好きな色やキャラクターのものを選ぶ。
- 耳栓をする…従来のものよりも、柔らかく耳の穴の形にフィットするものもあるそうです。
- ヘッドフォン…音楽機器を操作できるお子さんであれば、好きな音楽を小音で聞くことで落ち着ける効果があるそうですので、オススメです。



#### イヤーマフとは…

耳全体を覆うタイプの防音保護具です。特に大きな音が苦手な方にとっては、音から自分を守るツールの一つです。インターネットサイトでも多くの種類を扱っています。